

アジア最大級の国際短編映画祭『ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2017』 企業が制作した短編映画を『Branded Shorts』部門にて上映&表彰

初の公募制！最優秀作品賞を受賞するのはどの企業が 企業が仕掛ける動画マーケティングの機運を高める映画祭が開催

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（以下、SSFF & ASIA）は、同映画祭内において、企業や広告会社が制作したブランディングを目的として作られたショートフィルム（ブランデッドムービー）を上映/表彰する部門『Branded Shorts』を6月5日（月）～6月9日（金）に開催します。

初開催だった昨年は映画祭が選定した作品を上映/表彰しましたが、本年より公募制とし、国内外を問わず、世界の企業や団体から多数のブランデッドムービーが集まりました。その中から、最も優れたブランデッドムービーを「Branded Shorts of the Year」として6月7日（水）に表彰するほか、ブランデッドムービーの知見が深い著名なクリエイターを招聘するグローバルカンファレンスや、動画マーケティングの先進企業である、ネスレ日本の新作ショートフィルム完成発表会など開催します。

また、6月8日（木）には、「感動」「笑い」などエモーショナルな部分を動かすブランデッドムービーについて語るトークセッションを実施します。

国内外のブランデッドムービーを無料上映 『BRANDED SHORTS SCREENING』の概要

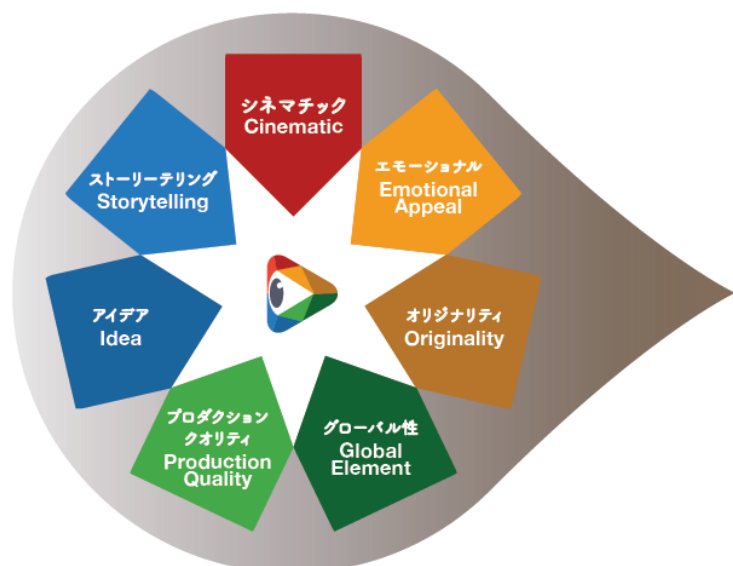
SSFF & ASIAが選ぶ国内外のブランデッドムービーを上映いたします。広告とは一線を画した、各企業や団体が制作したハイクオリティな作品を鑑賞いただける多様なラインナップをご用意しています。上映作品の中から、ブランディングという視点の中で下記の7つの定義を基に、各審査員が最も評価した日本作品、海外作品にBranded Shorts of the Yearを授与いたします。

上映期間：6月5日（月）～6月9日（金）

場所：アンダーズ東京 Andaz Studio（東京都港区虎ノ門1-23-4虎ノ門ヒルズ 51F）

料金：無料

※上映プログラムの予約は公式ページにて <http://brandedshorts.jp/2017>



BRANDED SHORTS
OF THE **YEAR**

※審査員は4月27日（木）に発表予定です。

グローバルカンファレンス&ネスレ日本新作ショートフィルム完成発表会&表彰式

①グローバルカンファレンス「ブランディングと映像クリエイティブの最新動向」powered by ネスレ日本

国内外の映画監督・映像作家や、世界で話題となったCMのクリエイティブのトップ達を招聘。ブランディングと映像の未来に関する最新事例の紹介と共に、ブランデッドムービーの現状や課題、ソリューションをクリエイティブな視点から語るグローバルカンファレンスです。 ※ゲストは50音順です。



Peter Grasse (Dictionary Films エグゼクティブ・プロデューサー)

ニュージーランド、オーストラリア、香港、シンガポールの各地域でプロダクションを率い、アジア太平洋エリアで最もエネルギー的な制作会社のプロデューサーとして受賞を重ねてきた。Quaker City MercantileとGyro Asiaに数年間勤務したのち、2004年、ニュージーランドCurious Filmのジェネラルマネージャーに就任。直後には、グローバル化に対応するためシドニーオフィスとシンガポールオフィスを設立。グラス氏がリーダーを務めたCuriousオーストラリアオフィスからは、カンヌライオンズのグランプリ作品3本、ゴールドライオン作品3本に加え、カンヌ映画祭批評家週間グランプリ作品が送り出された。また同スタジオは13年から15年にかけてシクロペ映画クラフト賞の“アジア太平洋プロダクション・オブ・ザ・イヤー”に選ばれている。新しい発想と挑戦を求めて2016年に来日。制作会社Dictionary Filmsを立ち上げ、プロデュースした作品は既に世界トップクラスの広告賞Film Craftのファイナリストに選ばれている。



Jani Guest (Independent Films エグゼクティブ・プロデューサー／マネージング・ディレクター)

2002年に設立されたIndependent Filmsの創業者でありマネージング・ディレクター。Independent Filmsは、BAFTA（英国アカデミー賞）受賞作品をはじめ、ヨーロッパ全域で高い評価を受けた映像作品を世に送り続けてきたイギリス屈指の制作会社。映像制作のパートナーにはガイ・リッチーなど著名な監督が名を連ねる。これまでに650を超えるキャンペーンを手掛け、カンヌライオンズのグランプリやBAFTAでの受賞を重ねてきた。11年には、ナイキのワールドカップ連動キャンペーン「Write the Future」を担当。動画配信開始からわずか2日間で1200万回を超える視聴回数を叩きだし、キャンペーンは史上最も多くの賞を勝ち取った。13年には、Bombay Sapphire Ginのブランデッドムービー『Room 8』でBAFTA（英国アカデミー賞）最優秀イギリス短編作品賞を受賞。世界で初めて映画賞に選ばれたブランデッド作品となった。その後もナイキやハイネケン、マクドナルドなど大企業のコマーシャルを制作している。



本広克行 (映画監督)

1965年生まれ。香川県出身。高校を卒業後、映画学校、映像制作会社を経て、96年に初の映画監督作品『7月7日、晴れ』で劇場デビュー。03年に公開された映画『踊る大捜査線 THE MOVIE 2 レインボーブリッジを封鎖せよ!』では、日本映画（実写）興行収入記録歴代一位の座を獲得。その後もドラマ・演劇・アニメ・ゲーム・MV・ショートムービー・CMと、活動の場は多方面に渡る。13年「さぬき映画祭」ディレクターに就任。最近作は15年公開の映画『幕が上がる』（平田オリザ原作・ももいろクローバーZ主演）。同作の舞台版でも演出を担当した。17年9月30日に監督次回作『亜人』、18年『曇天に笑う』が公開予定。



Yuki Saito (映画監督)

ハリウッドで8年間映画を学ぶ。2006年に帰国後は、アレハンドロ・ゴンザレス・イニャリトゥ監督他、名匠の撮影現場に参加。SSFFでは4度の「観客賞」を受賞、『しゃぶしゃぶスピリット』は、世界50以上の映画祭で上映される。2013年「ペンギンナビ」がカンヌ国際広告祭でゴールドを受賞し、3年連続のカンヌライオン受賞を達成。ネスレ「Matcha!!!」、ブルボン「ズルいよ、甘杉くん!」、Nifty「轟満の先入観」、福屋不動産「ローカルミーハーのうた」など、数々のブランデッドムービーを手がける。ドラマでは「ロボサン」(14)、「昼のセント酒」(16)が話題を呼ぶ。2016年、川端康成原作「古都」を現代版にアレンジし、松雪泰子を主演に、橋本愛、成海璃子、伊原剛志、奥田瑛二など実力俳優が出演し、商業長編デビューを飾る。

※ゲストは50音順です。

②ネスレ日本の新作発表会 メガホンをとるのはショートフィルム初監督となる黒木瞳さん

従来の広告では伝えきれないブランドのメッセージや価値、世界観をショートフィルムで表現し、日本の動画マーケティングを牽引してきたネスレ日本による新作ネスレシアター作品の完成発表を行います。メガホンをとるのは2016年に長編映画監督デビューを果たし、今回ショートフィルム初監督となる黒木瞳さん。当日は、黒木さん、ネスレ日本から高岡浩三社長も登壇し、作品について語っていただきます。



黒木瞳
(女優・映画監督)



高岡浩三
(ネスレ日本株式会社代表取締役社長兼CEO)

③「Branded Shorts of the Year」授賞式

国内外のブランデッドムービー応募作品の中から、7つの視点※を基に各審査員が最も評価した日本作品、海外作品にBranded Shorts of the Yearを授与いたします。

日 時 : 2017年6月7日(水) 14:30~17:45 ※途中休憩有
(※①グローバルカンファレンス、②ネスレ日本新作ショートフィルム完成発表会、③「Branded Shorts of the Year」授賞式)
場 所 : act*quare恵比寿(東京都渋谷区恵比寿4-19-19)
料 金 : 無料
※イベントへの参加も予約は公式ページにて公開しております。 <http://brandedshorts.jp/2017>

エモーショナルなブランデッドムービーとは何か? ~メディアを横断するブランドデザイン~

せっかく作ったブランデッドムービー、多くの人に見てもらうためには? 様々なメディアの効果的な使い方とは? BRANDED SHORTSから「感動」「笑い」などエモーショナルな部分を動かす作品を上映し、ゲストによるトークセッションを実施。「ダウNTOWN DX」などゴールデン番組を演出してきた西田二郎さん、電通クリエイティブディレクター中尾孝年さんらが語るここでしか聞けないトークを展開! こうすればブランデッドムービーは広がっていく!



中尾 孝年
(株)電通
クリエイティブディレクター/ディレクター
日本中で話題になり社会現象にもなったAKB48江口愛実や大人AKB48などを手がけたヒットメーカー。
世界最高峰のカヌスを複数回受賞するなど国内外での受賞歴も豊富。



西田二郎
読売テレビ放送(株)
編成局編成企画部長
『11PM』『EXテレビ』を経て、93年放送開始の『ダウNTOWN DX』を演出。「スター発想辞典」「視聴者は見た!」などのヒットコーナーを企画し、20年以上も続く長寿番組に育てる。15年1月、営業企画部開発部長。16年7月、現職。



別所 哲也 (SSFF & ASIA代表)
1990年、日米合作映画『クライシス2050』でハリウッドデビュー。その後、映画・TV・舞台・ラジオ等で幅広く活躍。99年より、日本発の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル」を主宰し、文化庁長官表彰受賞。観光庁「VISIT JAPAN大使」、外務省「ジャパン・ハウス」有識者諮問会議メンバーに就任。内閣府「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」の一人に選出。

日 時 : 2017年6月8日(木) 15:30~17:00
場 所 : アンダーズ 東京 Andaz Studio (東京都港区虎ノ門1-23-4 虎ノ門ヒルズ)
料 金 : 無料
※イベントへの参加も予約は公式ページにて公開しております。 <http://brandedshorts.jp/2017>

「Branded Shorts」広報事務局（株式会社コミュニケーションデザイン内） 担当：亀井、若林
TEL：03-5545-1661 / FAX：03-5545-1662 / E-mail：kamei@cd-i.net